

令和7年度みんなで支える森林づくり県民税活用事業の実績について

森林政策課

1 趣旨

みんなで支える森林税づくり県民税活用事業（以下、「森林税活用事業」という。）の令和7年度の実績がとりまとまったため、皆様と情報を共有し、今後の事業の在り方等についてご意見をいただきたい。

2 令和7年度事業の執行状況

令和7年度の森林税活用事業の執行額は、701,708千円（86%）であった。

	第3期		第4期		
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
予算額	992,341	693,970	624,870	768,584	817,751
執行額	960,972	614,056	489,954	660,705	701,708
執行残額	31,369	79,914	134,916	107,879	116,043
予算執行率	97%	88%	78%	86%	86%

※執行額は翌年度への繰越額も含めて計上

3 令和7年度事業の主な取組状況

(1) 概ね目標を達成した取組

「森林サービス産業などの森林の多面的利用の推進」、「広く県民が利用する施設等の木造・木質化」など、県民の皆様が森林とのつながりをより深めることを目的とした取組を始めとして、概ね目標を達成。

数 値 指 標	R7目標	R7実績
森林サービス産業の創出取り組む地域プロジェクト数	10 プロジェクト	10 プロジェクト
木造・木質化等の箇所数	11 箇所	16 箇所
鳥獣被害防止のための緩衝帯の整備箇所数	38 箇所	40 箇所

(2) 目標の達成に向け改善が必要な取組

全17の数値目標のうち、目標を達成できなかったものは5項目。中でも、目標を大きく下回ったものは、下記の2項目。今後の目標の達成に向けた具体的な分析や改善内容については、第2回の森林づくり県民会議において報告予定。

ア 再造林の加速化

前年度から約120ha増となり、事業の浸透が図られている一方で、依然として地域差が生じている。今後は、主伐・再造林経験の少ない事業者向けに事例集等を活用し、普及に取り組む。

イ 防災・減災の里山整備

前年度から約倍増となり取組が加速化された一方で、計画通り進まない箇所があり、目標には達していない。

今後も事業体との連携を密にし、計画的な活用を促していく。

数 値 指 標	R7目標	R7実績 (R6実績)
再造林面積（再造林の加速化）	580ha	358ha (238ha)
間伐面積（防災・減災の里山整備）	527ha	351ha (177ha)